教育民生委員会 意見交換会実施状況

1. 日 時

平成28年11月9日 午前10時~

2. 開催場所

坂出市教育会館2階大会議室

3. 出席議員

茨委員長,楠井副委員長,植原委員,村井委員,植條委員, 山条委員,東山委員

4. 対象団体

坂出市PTA連絡協議会幼稚園部会 坂出市保育所保護者会連合会

5. 実施内容

<u>茨委員長のあいさつの後、出席者双方が自己紹介し、意見交換に移った。</u> 意見交換は自由討議の形態で進行し、下記のような意見が出された。

①幼稚園のクラス編成について

現在4歳児は2クラスあるが、進級すると、規定では1クラスになる見込である。1クラス当たりの児童数が倍増する一方で、先生の数は減少するので、子供たちに目が行き届くのか心配。特に経験の浅い先生の場合はより不安を覚える。

②幼稚園の給食について

現在は週に3日が家庭の弁当の日、週に2回がパンの日となっているが、パンは1つだけで、5歳児などは量が足りないので降園後のおやつが増え、夕食に悪影響が出ている。また、「給食=パン1つ」と思っている児童が小学校に上がり、内容のギャップから給食を苦痛に感じている。

家庭ではあまり子供の嫌いなものは作らないので、好き嫌いが生じる。一 方で、保育所では小さなころから様々な食材を食べさせているので好き嫌い が少ないように感じる。食育の観点からも幼稚園での給食を実施してほし い。

③幼稚園と小学校の交流,連携について

一部の幼稚園では、普段から幼稚園児と小学生との交流がされており、一緒に校外学習に出かけたり、避難訓練も合同で行ったりしている。先日、地

震があったが、平日の日中は家族も仕事で不在であったりするので、先生以外にも小学校高学年の児童などがついていてくれると安心できる。また、幼稚園、小学校に通っている兄弟姉妹が一堂に避難することになるので、その点でも安心感がある。

④子育て支援情報の発信について

転勤族などは、近所に親戚もおらず、気軽に子供を預けることができない。ファミリーサポートセンター等のサービスが定着すれば子供を産みやすい環境になると思うが、そのような情報があまり入ってこない。マンションなど広報紙を取っていない世帯、KBNを引いていない世帯もあり、知っている人だけが利用している状態。子育て応援ブックは、幼稚園で配布され、「子育て」とタイトルにあるので読んでみようという気になったので、保護者が手に取りやすい工夫が必要。

⑤公園について

坂出市は公園が少ない。今は校庭、園庭では放課後に遊べない。大きな公園は点在しているが、車での移動に時間を取られるので平日は利用できない。各地区に小さくても良いので公園、広場があれば地元の子供たちと気軽に遊べる。

最後に委員長より、教育民生委員会は子育てから高齢者の事まで市民の 方々の生活に密接する部分を所管する委員会であり、今回、市や議会に直接 意見を言う機会の少ない方々から率直な意見を聞くことができたことを喜ば しく思う。今回の意見交換会で得られた意見は、今後の委員会や議会での審 議に十分に生かしていきたい。また、春には議会報告会も予定しており、引 き続き市民から意見を聞く機会を設けていくので、気軽に参加してほしいと の挨拶があり、意見交換会を終了した。